

ビールと、人生。

**In wine there is wisdom,
in beer there is Freedom,
in water there is bacteria.**

by Benjamin Franklin

Beer is proof that God loves us and wants us to be happy.

by Benjamin Franklin

He is a wise man who invented beer.

by Plato

I've only been in love with a beer bottle and a mirror.

by Sid Vicious

ビールは酒にあらず

by 福沢諭吉

やっとゴールのマラソン村に辿り着く。
炎天下の 42 キロを走り終えた達成感なんてどこにもない。
頭にあるのは、ああ、もうこれ以上走らなくてもいいんだということだけ。

村のカフェで一息つき
冷えたビールを心ゆくまで飲む。
ビールはもちろんうまい。
でも、僕が走りながら切々と想像していたビールほどうまいはない。
正気を失った人間の抱く幻想くらい美しいものは
この現実世界のどこにも存在しない。

村上春樹「走ることについて語ること」第3話

「とりあえずビール！」で始まる宴会は新型コロナ感染症の影響もあって、なかなか見られなくなってしまいました。でも、ビールって、賑やかに楽しむもの、だけではないですね。日々のゆったりした晩酌にも、一人で本を読みながらでも、料理に合わせてビールをチョイスすることだって。ビールを味わう場面はもっともっと、幅広いはずです。昨今のクラフトビールの流行や、ノンアルコールビールの充実など、自由な楽しみ方を後押しする時流にもなっているような気がします。

今回の展示は「ビールと、人生。」がテーマです。文学作品に描かれる人生の一場面をビールという視点から切り取ったり、ビールに人生をささげた人、今のビールの流行に人生をかけた人まで、いろいろな「ビールと、人生。」に迫ってみようと思います。

ビールと言えば宴会！な人も、一人で飲みたい人も、飲めない人も、飲まない人も、きっと楽しめるビール特集になりますように。

I. ビールと文学作品

文学作品の中でビールが登場するシーンはさまざま。青春の1ページであったり、恋愛の1シーンであったり、家族で、友人と、一人で。登場人物の人生の断片が、ビールという小道具によって描かれます。ビールメーカーを舞台にした小説も。

タイトル	著者	配置場所	請求記号
『ヴィヨンの妻』所収「おさん」	太宰治	大学図・1F 開架	Bunko/D49
羊をめぐる冒険	村上春樹	大学図・1F 開架	Bunko/Mu43/3(1)-(2)
風の歌を聴け	村上春樹	大学図・書庫	913.7/1262
ねじまき鳥クロニクル	村上春樹	大学図・1F 開架	Bunko/Mu43/1-3
世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド	村上春樹	大学図・1F 開架	Bunko/Mu43/1-2
センセイの鞆	川上弘美	大学図・書庫	Bunko/Ka94
私のなかの彼女	角田光代	大学図・書庫	Bunko/Ka28
重力ピエロ	伊坂幸太郎	大学図・書庫	Bunko/I68
レディ・ジョーカー	高村薫	大学図・1F 開架	Bunko/Ta45/3(1)-(3)
『中原中也全詩集』所収「溪流（たにがは）」	中原中也	大学図・1F 開架	Bunko/N33
『純情小曲集・氷島・散文詩』内『散文詩』所収「虚無の歌」	萩原朔太郎	女大図・書庫	911.56/61
武器よさらば	アーネスト・ヘミングウェイ	大学図・書庫	Bunko/H52/1-2
お菓子とビール	サマセット・モーム	大学図・1F 開架	081.2/33D ア/1965



I. ビールと文学作品

溪流(たにがは)で冷やされたビールは、
青春のやうに悲しかった。
峰を仰いで僕は、
泣き入るやうに飲んだ。

中原中也 生前発表詩篇「溪流」より



何度も振ったほうの缶ビールを、屋根の上にいる春に向かって投げた。春がそれを受けとめる。
蓋を開けたらビールが吹き出すのを、私は期待し、笑いを堪えながら、
「さあ、乾杯だ」と高らかに言った。
すると、春は缶をじっと見つめたままで、なかなか蓋に手をかけない。どうやら私の悪戯に気がついたようだ。
「兄貴、これ振っただろ」
「いや」空とぼけた。
「なら、缶を交換してよ」と春は笑った。

伊坂幸太郎 『重力ピエロ』より

「喉がかわきませんか」センセイが聞いた。「でも、夕方にビール飲みますから、それまでは何も口にしません」答えると、センセイは満足そうに肯いた。「よくできました」
「テストだったんですか」
「ツキコさんは酒にかんしてはできのいい生徒だ。国語の成績の方はさっぱりでしたか」

川上弘美 『センセイの鞆』より



Ⅱ. ビールと文人

A. ビールを愛する文人たち

ビール好きな古今東西の作家を集めました。森鷗外や新渡戸稲造は、ドイツへの留学がきっかけでビール好きに。平塚らいてうは雑誌『青鞥』刊行の打ち合わせでたびたびビールを嗜んだそうですが、当時は女性が外でお酒を飲むことは、本当に珍しいことだったようです。

現代では村上春樹がビール好きの筆頭でしょうか。作家によるエッセイなど、ビールへの情熱が伝わってきます。

タイトル	著者	配置場所	請求記号
夢で会いましょう	村上春樹、糸井重里	大学図・1F 開架	Bunko/Mu43
隅の風景	恩田陸	大学図・1F 開架	Bunko/O65
『森鷗外集』所収「独逸日記」 (明治文学全集; 27)	森鷗外	大学図・書庫	910.82/8/27
『森鷗外集』所収「うたかたの記」 (新日本古典文学大系; 明治編 25)	森鷗外	大学図・1F 開架	910.82/39A ア/25
森鷗外の『独逸日記』: 「鷗外文学」の淵	植田敏郎	大学図・書庫	910.28/1114
Bushido : the soul of Japan	Inazō Nitobe	大学図・3F 開架	179/N638b1
新渡戸稲造と歩んだ道	佐藤全弘	大学図・1F 開架	289.1A/N88s
新渡戸稲造傳	石井満	学外庫・書庫	289.1A/N88i
『福澤全集』2 卷 所収「西洋衣食住」	福澤諭吉	学外庫・書庫	081.6A/F85f/2
青鞥 (平塚らいてう著作集; 1)	平塚らいてう	学外庫・書庫	367.4/24/1
平塚らいてう (シリーズ・人間図書館; 作家の自伝 8)	平塚らいてう	大学図・書庫	910.26/361/8
断腸亭日乗	永井荷風	東 2 法経図・3F ~5F 書庫	914/52/1-7
『永井荷風集』所収「墨東奇譚」 (日本近代文学大系; 29)	永井荷風	大学図・1F 開架	918.6A/N71n/29

▶次ページに続く

Ⅱ. ビールと文人

タイトル	著者	配置場所	請求記号
石川啄木 (明治の文学 ;第 19 巻)	石川啄木	大学図・書庫	910.82/46/19
石川啄木と宮沢賢治の人間学 : ビールを飲む啄木×サイダーを飲む賢治	佐藤竜一	大学図・1F 開架	910.268A/I76s
戻り道	内田百閒	大学図・書庫	914.7/111
ワインの染みがついたノートからの断片 : 未収録+未公開作品集	チャールズ・ブコウスキ —	大学図・1F 開架	933.7A/B87w
ブコウスキ-伝 : 飲んで書いて愛して	ハワード・スーンズ	大学図・書庫	930.28/594
ブコウスキ-の酔いどれ紀行	チャールズ・ブコウスキ —	北 2-9F 英文科・開架	8b/kwb/フ-3-4

酒館の女給仕人美人投票の催ありて兩三日前投票メ切となれり。投票は麦酒一壺を以て一票となしたれば、一票を投ずるに金六拾錢を要するなり。

永井荷風 『断腸亭日乗』昭和四年四月五日より

いつの時代も
「総選挙」…?



Ⅱ. ビールと文人

B. 飲みすぎにはご注意！

ビールが好きな作家もいれば、また飲めない作家も。夏目漱石は下戸だったそうですが、その漱石が描くビールのシーンは…？いずれにせよ、飲みすぎにはご注意を！

タイトル	著者	配置場所	請求記号
吾輩は猫である (定本漱石全集 ;第 1 巻)	夏目漱石	大学図・書庫	918.68A/N58t/1
それから (定本漱石全集 ;第 6 巻)	夏目漱石	大学図・書庫	918.68A/N58t/6
三四郎	夏目漱石	大学図・1F 開架	Bunko/N58
今夜、すべてのバーで	中島らも	大学図・1F 開架	Bunko/N34
テロリストの parasol	藤原伊織	大学図・書庫	Bunko/F68



夏目漱石『吾輩は猫である』より

猫だつて飲めば陽気にならん事もあるまい。どうせいつ死ぬか知れぬ命だ。何でも命のあるうちにして置く事だ。(中略)思い切つて飲んで見ると、勢よく舌を入れてびちやくやつてみると驚いた。何だか舌の先を針でさされた様にびりりとした。人間は何の酔興でこんな腐つたものを飲むのかわからないが、猫にはとても飲み切れない。



Ⅲ. ビールの歴史～トレンドに迫る

ビールを作ること、ビールを進化させること、それを私たちの元に届けること。そこに人生を捧げた人たちもいます。ビールの歴史から、ビールの最新トレンドへ。「ビール」そのものを知ることもまた、面白い視点かもしれません。

タイトル	著者	配置場所	請求記号
ビールの自然誌	ロブ・デサル, イアン・タッターソル	大学図・1F 開架	Best/2020
ビールの歴史	ギャビン・D.スミス	大学図・1F 開架	588A/Sm5b
麦酒(ビール)伝来 : 森鷗外とドイツビール	村上満	大学図・1F 開架	578/137
ビールの教科書	青井博幸	大学図・1F 開架	081.2/61/2558
教養としてのビール : 知的遊戯として楽しむためのガイドブック	富江弘幸	大学図・1F 開架	Best/2019
ビール・イノベーション	橋本直樹	大学図・1F 開架	081.2/72/188
飲料業界のパイオニア・スピリット	生島淳	大学図・1F 開架	335.21A/Sh88s/6
ビールと日本人 : 明治・大正・昭和ビール普及史	麒麟麦酒株式会社 社史編纂委員会	学外庫・書庫	578/42
民俗学の方法序説 : 麦酒祭りの研究	服部旦	学外庫・書庫	384/47
酒の起源 : 最古のワイン、ビール、アルコール飲料を探す旅	パトリック・E.マクガヴァン	女大図・2F 開架	383.8/401
「価格」を疑え : なぜビールは値上がり続けるのか	吉川尚宏	東 2 法経図・6F 開架	B1/5A/622/K



IV. 【番外編】ビールメーカーの矜持

※こちらは大学図書館以外の資料がメインです。

ビールメーカーのこだわりや戦略を調べてみるのも興味深いです。法経図書センターでは「社史」をコレクションしていますのでぜひ足を運んでみてください。

タイトル	著者	配置場所	請求記号
米国ビール業界の覇者 : 「アメリカのNo.1ビール」をめぐる攻防	山口一臣	東 2 法経図・6F 開架	588A/Y24b//K
アサヒビール 30 年目の逆襲	永井隆	東 2 法経図・6F 開架	KW/2017//K
なぜザ・プレミアム・モルツはこんなに売れるのか? : 6 年連続売上増を達成した「最高金賞のビール」へのサントリーの取り組み	片山修	東 2 法経図・6F 開架	588A/Ka84n//K
ヒットを生み出す最強チーム術 : キリンビール・マーケティング部の挑戦	佐藤章	女大図・2F 開架	081/30/487
麒麟ビールの大逆襲 : 麒麟淡麗「生」が市場を変えた!	中村芳平	女大図・2F 開架	599.5/63
アサヒビールの 120 年 : その感動を、わかちあう。	(社史)	東 2 法経図・6F 開架	B2/A82/120/K
サッポロビール 120 年史	(社史)	東 2 法経図・6F 開架	B2/Sa68/120/K
びんを吹いて 50 年 : キリンビール株式会社富田製壘工場 50 周年記念誌	(社史)	東 2 法経図・6F 開架	B2/Ki54/50/K



目録掲載資料以外の参考・引用文献、ウェブサイト（2021.10.1 確認）

永井荷風『摘録 断腸亭日乗』（上）岩波文庫 岩波書店

キリンホールディングス：

キリン歴史ミュージアム

<https://museum.kirinholdings.com/>

村上春樹新聞：

箱根駅伝で流れたサッポロビールの CM、村上春樹『走ることについて語ること』

<https://murakami-haruki-times.com/sapporobeercm/>

サッポロビール：

ニュースリリース（サッポロビール 2012 年企業広告特別篇について）

https://www.sapporobeer.jp/news_release/0000007688/

英語学習徹底攻略：

お酒に関する英語名言・格言 30 選一覧まとめ！

<https://english.chicken168.com/liquor/>

※目録中の「配置場所」は2021.10.1現在の場所です。現在大学図書館は新棟への移設に向けて準備中のため、配置場所が変更になる可能性がありますので、最新情報はOPACをご確認ください。

本冊子は大学図書館ホームページでも公開しております。

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/glim/collection/exhibition.html>



「ビールと、人生。」

令和3年10月21日

担当：大学図書館情報管理課

遠山 有紀